

2017年8月20日

平成29年度「女子中高生夏の学校2017～科学・技術・人との出会い～」への参加報告



開催期間：平成29年8月5日(土)～7日(月)＜2泊3日＞

参加者：女子中高生103名、保護者・教員19名の参加(全国から宿泊付)

主催：独立行政法人 国立女性教育会館 (NVEC)

共催：日本学術会議「科学者委員会 男女共同参画分科会」

お茶の水女子大学 沖縄科学技術大学院大学

後援：男女共同参画学協会連絡会 埼玉県教育委員会



女子中高生が「科学技術にふれ」、科学技術の世界で生き生きと活躍する女性たちと「つながり」、科学技術に関心のある仲間や先輩とともに「将来を考える」機会として、「女子中高生夏の学校2017～科学・技術・人との出会い」は開催されました。

当会は、2日目(8月6日)の【女子中高生】サイエンスアドベンチャーⅡ「研究者・技術者と話そう」ポスター展示・キャリア相談に参加しました。

土木学会の他、40の学会や団体から、様々な分野でキャリアを歩んでいる人がポスター展示や演示実験を行い、同時に進路選択やキャリアに関する疑問や不安を相談する場となりました。

今年度は、土木学会市民交流研究小委員会のブースに間借りさせていただき、橋の模型等を使いながら土木の楽しさ・面白さを伝え、女子中高生の将来の選択肢の一つとして、土木の世界を伝える場となりました。

当会からは、時弘副会長と学生会員の渡部さんが参加。渡部さんは、昨年までのTA(女子中高生のチューター役の大学生)の経験を存分に活かし、女子中高生の知りたいポイントを踏まえたプレゼンを披露し、喝采を浴びていました。

なお、同企画には、来年度も参加予定です。



詳細については、(独法)国立女性教育会館の以下のサイトをご覧ください。

https://www.nvec.jp/event/training/g_natsugaku2017.html

(文責)事務局 松本 香澄